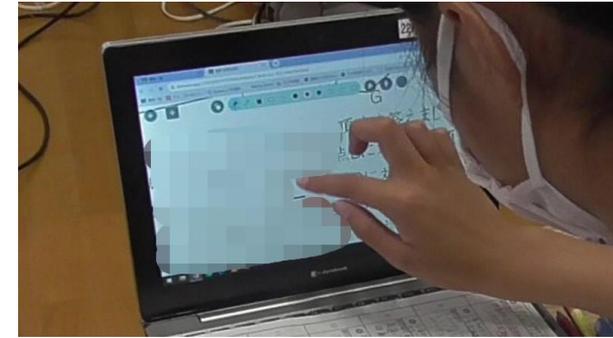


【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用

5年 算数科「合同な図形」＜プロジェクト型学習の要素を効果的に取り入れた教科学習＞
1人1台端末を使って、自分に合った方法で、自分のペースで、必要に応じて考えを交流しながら、三角形の内角の和をもとに、四角形や五角形などの多角形の内角の和を求めました。



自分の進度に合わせて問題を選択

ドリルソフトに配信された問題を使って
繰り返し学習

教師作成の配信問題を使って学習

【活動の様子と成果】

教師がクラウド上に配信した問題を子どもが自ら選択して、自分のペースで学習しました。また、分からないことを友達と教え合いながら学習しました。教師は、子どもの学習状況をタブレットで把握しながら、困っている子どもを支援しました。自ら発展的な問題に取り組む子どもも見られ、どの子どもも主体的に学ぶことができました。

活動の記録URL：<https://nagoyaschoolinnovation.city.nagoya.jp/school/pbl/news/detail6>

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用

4年 総合的な学習の時間「環境のことを考えよう！」＜プロジェクト型学習を重視した総合的な学習の時間＞

探究活動についての中間発表をして、聞き手のアドバイスを基に、1人1台端末のデジタルホワイトボードソフトを使って、グループで共同編集しながら資料を見直しました。



探究活動について中間発表
聞き手によるアドバイスカードの記入



聞き手からのアドバイスの確認



アドバイスを基に共同編集による
資料の見直し

【活動の様子と成果】

SDGsの環境に関する目標について、グループで行ったこれまでの探究活動について中間発表をしました。聞き手は、よかったことや改善点をアドバイスカードに記入しました。聞き手からのアドバイスを基に、グループで話し合いながら共同編集をして、資料の見直しや今後の探究活動の計画を立てることができ、協働的な学びにつながりました。

活動の記録URL：<https://nagoyaschoolinnovation.city.nagoya.jp/school/pbl/news/detail6>

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用

6年 総合的な学習の時間「名古屋の魅力を伝えよう」 <プロジェクト型学習を重視した総合的な学習の時間>

1人1台端末を使って、発表で使う資料を作成したり、デジタルホワイトボードソフトでグループで話し合いながら共同編集したりしました。



自分たちで決めたカードに従って活動



グループで話し合いながら共同編集



分かりやすい発表に向けてクイズを作成

【活動の様子と成果】

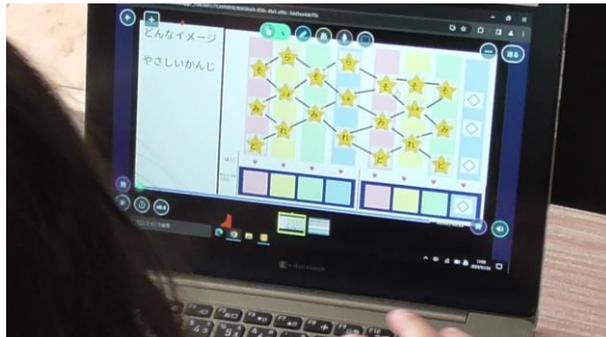
名古屋の魅力を伝えることをテーマに、それぞれが本時に行う活動をカードを使って確認してから、個々に活動を始めました。分かりやすい発表に向けて資料を作成する子どもや、グループで話し合いながら共同編集して資料を改善する子どもの姿が見られ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながりました。

活動の記録URL：<https://nagoyaschoolinnovation.city.nagoya.jp/school/pbl/news/detail6>

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながる1人1台端末の活用

1年 音楽科「ほしの おんがくを つくろう」＜プロジェクト型学習の要素を効果的に取り入れた教科学習＞

1人1台端末のデジタルホワイトボードソフトを使って、好きな音を選んで「どれみのせいざ」を作成しました。できあがった「どれみのせいざ」について鍵盤ハーモニカで練習して、1人1台端末で録音しました。



イメージした星空を入力



端末から流れるリズムに合わせて練習



様々な楽器で友達と一緒に演奏

【活動の様子と成果】

一人ひとりがイメージした星空を入力し、それに合わせた「どれみのせいざ」を試行錯誤しながら作成しました。そして、1人1台端末から流れるリズムに合わせて鍵盤ハーモニカで練習をし、出来るようになったら1人1台端末で録音しました。早くできた子どもたちは、音楽webアプリケーションを用いて、様々な楽器で演奏したり、友達と一緒に演奏したりすることができました。

活動の記録URL：<https://nagoyaschoolinnovation.city.nagoya.jp/school/pbl/news/detail6>

リーディングDXスクール事業【実践事例】

名古屋市立矢田小学校

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながる1人1台端末の活用

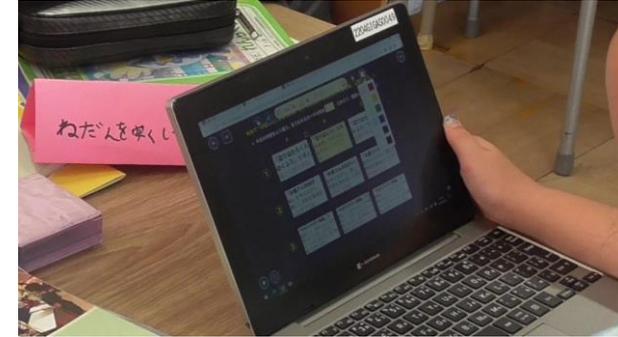
3年 社会科「店ではたらく人」＜プロジェクト型学習の要素を効果的に取り入れた教科学習＞
 探究活動で分かったことを1人1台端末のデジタルホワイトボードソフトを使って表現しました。また、聞き手の意見を基に資料を修正しました。



店で働く人の工夫をグループ内で発表



友達の意見を基に資料を修正



ループリック評価で学習の振り返り

【活動の様子と成果】

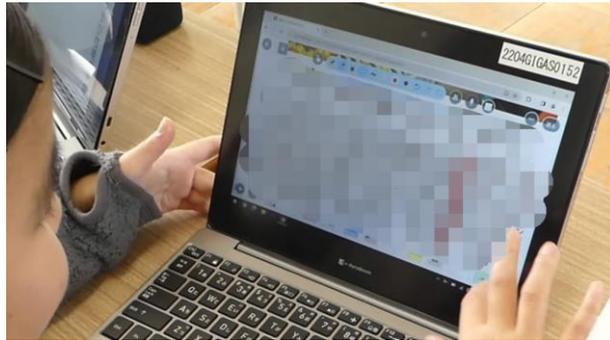
消費者の願いや商品の販売の仕方に着目して調べたことを地域の人々の生活との関わりや、店ではたらく人の工夫を考えながら、グループ内で発表しました。そして、聞き手からの意見を基に資料を修正したり、さらに情報を収集したりしました。教師から提示されているループリック評価を確認しながら学習を進め、振り返りもすることができました。

活動の記録URL：<https://nagoyaschoolinnovation.city.nagoya.jp/school/pbl/news/detail6>

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながる1人1台端末の活用

4年 国語科「大事な言葉や文に気をつけて要約しよう」＜プロジェクト型学習の要素を効果的に取り入れた教科学習＞

1人1台端末を使ってデジタル新聞から中心となる言葉や文を見つけて100字程度に要約し、紹介文を作成しました。



中心となる言葉や文をマーキング



マーキングを基に要約



学びの地図で振り返り

【活動の様子と成果】

1人1台端末を使ってデジタル新聞を読み、中心となる言葉や文を見つけてマーキングしました。マーキングしたところを基に100字程度に要約し、紹介文を作成しました。また、学びの地図（単元を通したためあての一覧）やルーブリック評価等で自分の学びを振り返りながら学習を進めることができました。

活動の記録URL：<https://nagoyaschoolinnovation.city.nagoya.jp/school/pbl/news/detail6>

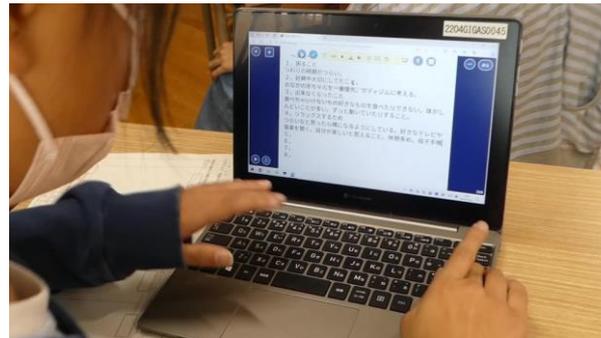
【取組内容②】 外部専門家によるオンライン授業の実施

5年 総合的な学習の時間「みんなが幸せに暮らすためには？」＜プロジェクト型学習を重視した総合的な学習の時間＞

オンライン（Microsoft Teams）で講師の方とつないで意見交流を行いながらメモを取り、1人1台端末のデジタルホワイトボードソフトを使って、グループで共同編集して学習のまとめを作成しました。



インターネットの先の講師の方に
直接質問



講師の方との意見交流をメモ



メモしたことを基に共同編集

【活動の様子と成果】

講師である妊婦の方とオンラインでつないで、妊婦としての苦労や社会に臨むこと等について、直接質問したり意見をもらったりして意見交流を行いました。意見交流を基に、みんなが幸せに暮らすためにできることをグループで共同編集してまとめました。専門家の意見を直に聞くことができ、充実したまとめをすることができました。

活動の記録URL：<https://nagoyaschoolinnovation.city.nagoya.jp/school/pbl/news/detail6>

【取組内容④】 効率化された協働的な職員会議

実践の振り返りと来年度の実践に向けてのペア学年会

今年度行ったプロジェクト型学習を重視した総合的な学習の時間・プロジェクト型学習の要素を効果的に取り入れた教科学習の実践について、指導者用タブレット端末を使って、ペア学年の教員が集まって振り返りと次年度に向けた話し合いを行いました。



他の学年の書き込みを参照



コメントの書き込み



グループ分けしながら話し合い

【活動の様子と成果】

一人一人が、実践の振り返りについての意見や感想をデジタルホワイトボードソフトを活用して付箋紙に書き込みました。書き込みの際には、他の教員が書いていることを見たり、以前、他の学年が書き込んだことを参照したりすることができました。

付箋紙はグループに分け、コメントなどを書き込みながら、次年度の実践で改善するとよいことや継続して取り組むことなどを話し合いました。情報を瞬時に共有したり、他者参照したりすることができ、効率的に話し合いをすることができました。